

第3回オープンウォータースイミング徳之島大会 二次要項



日時	2024年11月8・9・10日(金・土・日)
主催	徳之島町
主管	徳之島町オープンウォータースイミング実行委員会
会場	鹿児島県大島郡徳之島町山 1888-12 山漁港
後援	天城町、伊仙町、(公財)日本水泳連盟 (一社)鹿児島県水泳連盟、(一社)相模原市水泳協会 株式会社南海日日新聞、株式会社奄美新聞

目 次

1. 開催あいさつ P.3
2. 開催要項 P.4～7
3. 実施組織体制(大会役員) P.8
4. 実施組織体制(競技役員) P.9
 - 11月9日(土) P.9
 - 11月10日(日) P.10
5. 案内図 P.11
 - アクセス P.11／12
 - 会場およびコース図 P.13／14／15
6. 競技会全体スケジュール P.16／17
7. 11月8日(金)タイムスケジュール P.18
8. 11月9日(土)タイムスケジュール P.19～22
9. 11月10日(日)タイムスケジュール P.23～29
10. 競技規則及び大会規定 P.30
11. 会場の例年の気象 / 大会催行の判断基準 P.31
12. 競技会中止基準 / 大会中止時の対応 P.32
13. 安全管理および救護方法や体制 P.33～35
14. 地震発生および緊急搬送時フローチャート P.36～38
15. 参加者情報 P.39
16. 参加選手集計 P.45

第3回オープンウォータースイミング徳之島大会の開催にあたり



徳之島町長
高岡 秀規

第3回オープンウォータースイミング徳之島大会を開催するにあたり、エントリーいただいた選手の皆様並びに、これまで大会を支えてくださった関係者の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

本年度の大会においては、公益財団法人日本水泳連盟様の認定大会となり、新たに日本選手権トライアル部が創設されるなど、これまで以上の盛会が期待される大会となりました。参加される多くの方に愛される大会として、創意工夫を凝らしながら、リピーターの方々が年々増加していく大会運営に尽力する所存です。

大会の会場となる山漁港からは、国の特別天然記念物のアマミノクロウサギをはじめとする希少な生き物が生息する三方通岳や天城岳を望むことが出来ます。悠久の昔から変わらぬ豊かな自然環境の下で、選手の皆様が日頃の鍛錬の成果を存分発揮するとともに、大会を通じて島人(しまんちゅ)との交流を深めていただけますと幸いです。

終わりに本大会の開催に向けご尽力いただきました地元関係者、一般社団法人鹿児島県水泳連盟、一般社団法人相模原市水泳協会の関係者の皆様に敬意を表しますとともに、選手の皆様のご健闘とご活躍、大会参加をきっかけに島の魅力にふれる素晴らしい機会となることをご祈念申し上げ主催者あいさつと致します。

第3回 オープンウォータースイミング徳之島大会開催要項

- ◇ 主 催 徳之島町
- ◇ 主 管 徳之島オープンウォータースイミング実行委員会
- ◇ 後 援 天城町、伊仙町、(公財)日本水泳連盟、(一社)鹿児島県水泳連盟、
(一社)相模原市水泳協会、株式会社南海日日新聞、株式会社奄美新聞
- ◇ 種 目 10km・5km・3km・1km
- ◇ 開催日時

日	程 時 間	内 容
令和6年11月8日(金)	15:00~16:00	試 泳
令和6年11月9日(土)	7:30~8:00 7:30~8:10 8:25~8:40 9:00 12:30 13:00~14:00	10km競技受付 試泳 開会式・競技説明 10km競技スタート 10km競技終了 クリニック・試泳
令和6年11月10日(日)	7:30~8:00 7:30~8:10 8:25~8:40 9:00 9:10 9:20~10:10 9:40~10:30 10:45~11:00 11:00 11:10 11:20 12:00 12:30~13:30	5km・3km競技受付 5km・3km競技試泳 開会式・競技説明 5km競技スタート 3km競技スタート 1km競技受付 1km競技試泳 1km競技説明 5km競技終了 3km競技終了 1km競技スタート 1km競技終了 閉会式、パーティー

※11月9日(土)午後に OWS クリニックを行います。講師は、オリンピックの貴田裕美選手、世界選手出場の野中大暉選手です。

※11月9日(土)15時30分から特別闘牛大会を行います。大会会場から車で20分ほどの距離になります。入場は無料ですので、この機会に400年続く伝統文化『闘牛』をご覧ください。

※11月10日(日)閉会式にて表彰・パーティー(炊き出し)を行います。ぜひご参加ください。

◇ 会 場 鹿児島県大島郡徳之島町山 1888-12 山漁港

◇ 競技方法

1. (公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に準じ、競技を行います。
なお、一部本大会のローカルを適用しますのでご了承ください。
2. 各距離の参加者全員で一斉にスタートし、特設ゴールを通過する時までのタイムを競います。
3. 完泳された方にのみ、完泳証を授与します。
4. 一度競技を辞めた場合、再度スタートすることはできません。
5. 制限時間(10km210 分／5km・3km120 分／1km40 分)を超えた選手は競技中止とさせていただきます。また、完泳が無理であると審判員が判断した場合も競技失格となります。
なお、審判員に競技失格を宣告された選手は直ちに泳ぎを中止して救助艇へ乗船してください。
タイム失格の場合は審判員の指示に従っていただきますようお願い致します。
6. 両腕に油性のマジックで登録番号を受付後に書きますのでご了承ください。
7. 競技中、選手は規定のコースを大幅に離脱してはなりません。ターンブイを正確に回らなかった選手は失格となります。コース並びに距離・開始時間などは天気等により、実行委員会・審判員の判断で、変更する場合があります。
8. 選手の競技中の安全管理のため、5 km・10km 種目は給水コーチの帯同を義務付けます。エントリー時に帯同コーチを登録してください。ただし、給水コーチが確保できない場合は、当実行委員会にて地元ボランティア及び給水手段を手配します。
9. 日本選手権トライアルの部参加選手はワールドアクアティクス公認の水着着用を義務付けます。その他の参加選手につきましては、水着の制限はなく、ウェットスーツ・ラッシュガードの着用は可とします。
10. 競技中、選手は事故や身体の不調、泳ぐ事が困難になった場合、直ちに手を上げて大声で「助けて」や救助要請ジェスチャーをし、競技続行不可の意思表示してください。
11. 1km競技、3km競技、5km競技、10km競技では、各種目男女別1～3位、各年代別1～3位までの入賞選手を対象に表彰式を設けます。ただし、日本選手権トライアルの部については、男女別1～3位までの入賞選手のみ表彰式を設けます。
12. 参加申込にあたっては、大会地が離島であることから、必ず来島手段や宿泊施設を手配された上で申込を行ってください。

◇ 参加資格 15歳以上の健康なもの(中学生不可)

◇ 定員 10km【日本選手権トライアルの部、一般の部】 各25名
5km【日本選手権トライアルの部、一般の部】 各25名
3km【一般の部】 50名、1km【一般の部】 50名
※先着順とさせていただきます。

- ◇ 参加料金 10km12,000 円／5km10,000 円／3km8,000 円／1km5,000 円
 2 種目:合計から 2,000 円引／3 種目:4,000 円引
 徳之島島民割 3km3,000 円／1km2,000 円
 ※島民割を希望される方は、大会事務局まで直接お申し込みください。
 ※島民割と 2 種目・3 種目割を併用することはできません。
 参加料に含まれるもの
 ①大会イベント保険料 ②参加記念品(オリジナルスイミングキャップ)
 ③医師やライフセーバ等の安全確保にかかる費用 ④タイム計測器使用料
 ⑤9 日夕方の闘牛大会入場料 ⑥大会終了後(10 日午後)のパーティー参加料
 帯同されるコーチ、ご家族等が闘牛大会、パーティーに参加する場合は、それぞれ
 1,000 円ずつお支払いいただきますので予めご了承ください。

◇ 参加申込

- 方法:下記 2 点のいずれかの方法でお申し込みください。
 申込先着順となりますので、お早目のお申込みをお願いいたします。
 ①ネット申込(スポーツエントリー)
<https://www.sportsentry.ne.jp/event/t/92727>
 申込期間内にエントリー作業を行ってください。
 ②大会事務局へ直接申込
 島民割を希望される方は、住民票等の現住所地が分かる書類を添付してください。
 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
 徳之島町教育委員会社会教育課(徳之島町役場5階)
 徳之島オープンウォータースイミング事務局
- 申込期間:令和6年8月1日(木)から9月13日(金)まで
- 入金:申込は入金(決済)まで終了した方が正式申込となります。
 申込締切日までに入金(決済)されていない方は自動的にキャンセル扱いとなりますので
 ご注意ください。なお、申込後の自己都合によるキャンセル、台風等の天候による大会
 中止に伴う参加費の返金はありませんのでご了承ください。

4. 振込先

金 融 機 関 名	あまみ農業協同組合
支 店 名	徳之島支所
口 座 種 類	普通
口 座 番 号	0058053
名 義	トクノシマオープンウォータースイミングジムウイソカイ

◇ 申し込みに関する注意事項

- 申し込みまたは振り込み期日の厳守をお願いいたします。
- 申込に際しては申込書の必要事項は全て記入してください。不備が発生しますとエントリーできない場合があります。
- 主催者より申込に関する確認連絡をさせていただくことがありますので、ご了承ください。
- 年齢・性別等の虚偽申込者の出場は認めません。特に不正出場が判明した場合、出場が取消されるばかりではなく、今後の本大会への申込自体が出来かねることになります。

5. 大会での代理申込や出場の権利は譲渡できません。大会当日の選手受付時、本人でないことが判明した場合には失格となります。その際の返金も致しません。
6. 10 kmの部、5 kmの部は、日本選手権トライアルの部と一般の部に分かれていますが、競技は同時にスタートします。
7. 5km・3kmの部は同時にスタートします(5km5 周回／3km3 周回)ので、5kmと 3kmの部に重複して申し込むことはできません。

◇ 個人情報について

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法等を厳守し、個人情報保護方針に基づき個人情報を取り扱います。頂いた個人情報は、大会に関する以外の目的の利用は致しません。

◇ その他

1. 本大会参加に関しては、自然が相手ということもあり十分にトレーニングを積み、事前に個人で健康診断を受診するなど体調には万全の配慮で自己責任の上でご参加ください。
2. 主催者は参加者を対象にした傷害保険に加入していますが、レース中の疾病、その他突発的な事故に際し応急処置程度とし、保険の範囲内とします。競技中は到着地点で医師等が待機いたします。当日は必ず健康保険証をご持参ください。
3. 大会中における映像・写真・記事・記録等のテレビ・新聞・雑誌・インターネット等への掲載権は主催者に属するものとします。撮影した映像や写真は、今後当イベントの告知等に使用させていただきます。
4. 本大会は国内の関連する全ての法令を遵守し、実施されるものとします。
5. 上記の他、大会に関する全ての事項については大会主催者の指示に従ってください。
万が一、大会趣旨をよくご理解いただけないと判断される方や指示に従わない方、また、主催者側が不適格と判断した場合は返金なしの参加を認めないこともあります。競技運営に当たっては安全を最優先し、取り決め事項に準じ厳格に臨みます。参加競技者は競技役員や運営スタッフ・ボランティアスタッフの指示に従って頂きますよう、ご協力をお願いいたします。
6. 開催決行判断は大会当日の早朝、名瀬測候所の当日予報を参考に決定いたします。
連絡方法につきましては、二次要項にてお知らせいたします。また、台風接近に伴い事前に中止もあり得ます。
7. 本大会の 10 kmの部【日本選手権トライアルの部】の男女上位 3 位以内に入賞された選手には、「OWS 日本選手権(10 kmの部)」の出場権が付与されます。ただし、3 位以内であっても 1 位の選手との記録が 30 分 00 秒超の差があった場合には出場権は付与されません。
8. 本大会の 5 kmの部【日本選手権トライアルの部】の男女上位 3 位以内に入賞された選手には、「OWS 日本選手権(5 kmの部)」の出場権が付与されます。ただし、3 位以内であっても 1 位の選手との記録が 15 分 00 秒超の差があった場合には出場権は付与されません。

◇ 申込に関するお問い合わせ

〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203 徳之島町教育委員会社会教育課内
徳之島オープンウォータースイミング事務局 宛
TEL:0997-82-2904 Mail:tokusya@tokunoshima-town.org

大会役員

■大会会長 高岡 秀規

■大会副会長 行沢 弘栄 福 宏人

■大会参与 勇元 勝雄 池山 富良 広田 勉 福岡兵八郎

木原 良治 宮之原 剛 大沢 章宏 政田 正武

是枝孝太郎 竹山 成浩 富田 良一 徳田 進

植木 厚吉 内 博行 松田 太志 熊元与八郎

有川 一 村上 和代 安田 誠 清瀬 博之

尚 康典 吉田 広和

■アドバイザー 添畑 大海

競技役員 11月9日（土）

■審判長	白坂 元樹			
■副審判長	守谷 雅之			
■審判員	永山 大輔	正治 黎哉		
■出発合図員	村上 和代			
■計時主任	大山 裕之			
■計時員	株式会社(株)			
■着順審判主任	木下 康雄			
■着順審判員	樋川 芳雄	永園 幸司	栗原 誠	田中 夢乃
■周回確認	川上 治	仁平 玲子	北島 明代	
■安全担当員	米山 太平			
■医事救護員	吉田 春奈			
■コース担当員	添畑 大海			
■招集員	永園 幸司	栗原 誠	北島 明代	田中 夢乃
■折返審判員	秋山 善孝	永田 竜司	鳴嶋 康雄	蛭川 紗月
■給水審判員	小沢 浩一	田辺 宣成		
■給水	安田 誠	茂岡 勇次	竹原 祐樹	東 幸樹
	里村 哲修	内之倉 享祥	米山 太平	三原 義己
■通告員	添畑 大海			
■記録員	松井恵利香			
■アップ担当員	長嶋由美子	濱 美久		
■駐車場誘導員	土持 浩也			
■大会総務	安田 誠			
■受付	三原 義己	久保 鳴美		
■ライフセーバー	西松 寛	徳之島ライフセービングクラブ		
■送迎	深川 将歳	東郷 貞徳		

競技役員 11月10日（日）

■審判長	白坂 元樹			
■副審判長	守谷 雅之			
■審判員	永山 大輔	正治 黎哉		
■出発合図員	村上 和代			
■計時主任	大山 裕之			
■計時員	株式会社(株)			
■着順審判主任	木下 康雄			
■着順審判員	樋川 芳雄	永園 幸司	栗原 誠	田中 夢乃
■周回確認	川上 治	仁平 玲子	北島 明代	
■安全担当員	米山 太平			
■医事救護員	吉田 春奈			
■コース担当員	添畑 大海			
■招集員	永園 幸司	栗原 誠	北島 明代	田中 夢乃
■折返審判員	秋山 善孝	永田 竜司	鳴嶋 康雄	蛭川 紗月
■給水審判員	小沢 浩一	田辺 宣成		
■給水	安田 誠	茂岡 勇次	竹原 祐樹	東 幸樹
■通告員	添畑 大海			
■記録員	松井恵利香			
■アップ担当員	長嶋由美子	濱 美久		
■賞典	竹原 祐樹	米山 太平	東 幸樹	里村 哲修
■駐車場誘導員	鶴木 一真			
■大会総務	安田 誠			
■受付	三原 義己	久保 鳴美		
■ライフセーバー	西松 寛	徳之島ライフセービングクラブ		
■送迎	深川 将歳	東郷 貞徳		

各地から徳之島まで

首都圏・関西圏からの直行便はなく、鹿児島、奄美、沖縄を経由する必要があります。乗り継ぎまでに待機時間等も要することから、時間に余裕を持った工程を組まれてください。

徳之島へのアクセス

徳之島へ行くには、飛行機、フェリーともに鹿児島、奄美大島、那覇空港を経由します。

飛行機の場合

鹿児島または奄美大島を経由する飛行機を利用するのが一般的。
那覇からJACが運航する奄美群島アイランドホッピングルート（奄美大島～徳之島～沖永良部島～沖縄本島、1日1往復）を利用することもできます。

フェリーの場合

フェリーは鹿児島新港と沖縄本島を結ぶ鹿児島航路を利用します。毎日、上り下りともに1便が運航しております。



マルエフェリー



マリックスライン

奄美群島アイランドホッピングルート

那覇港

徳之島子宝空港

首都圏・関西等

鹿児島

奄美大島

徳之島

沖縄

TOKUNOSHIMA
徳之島

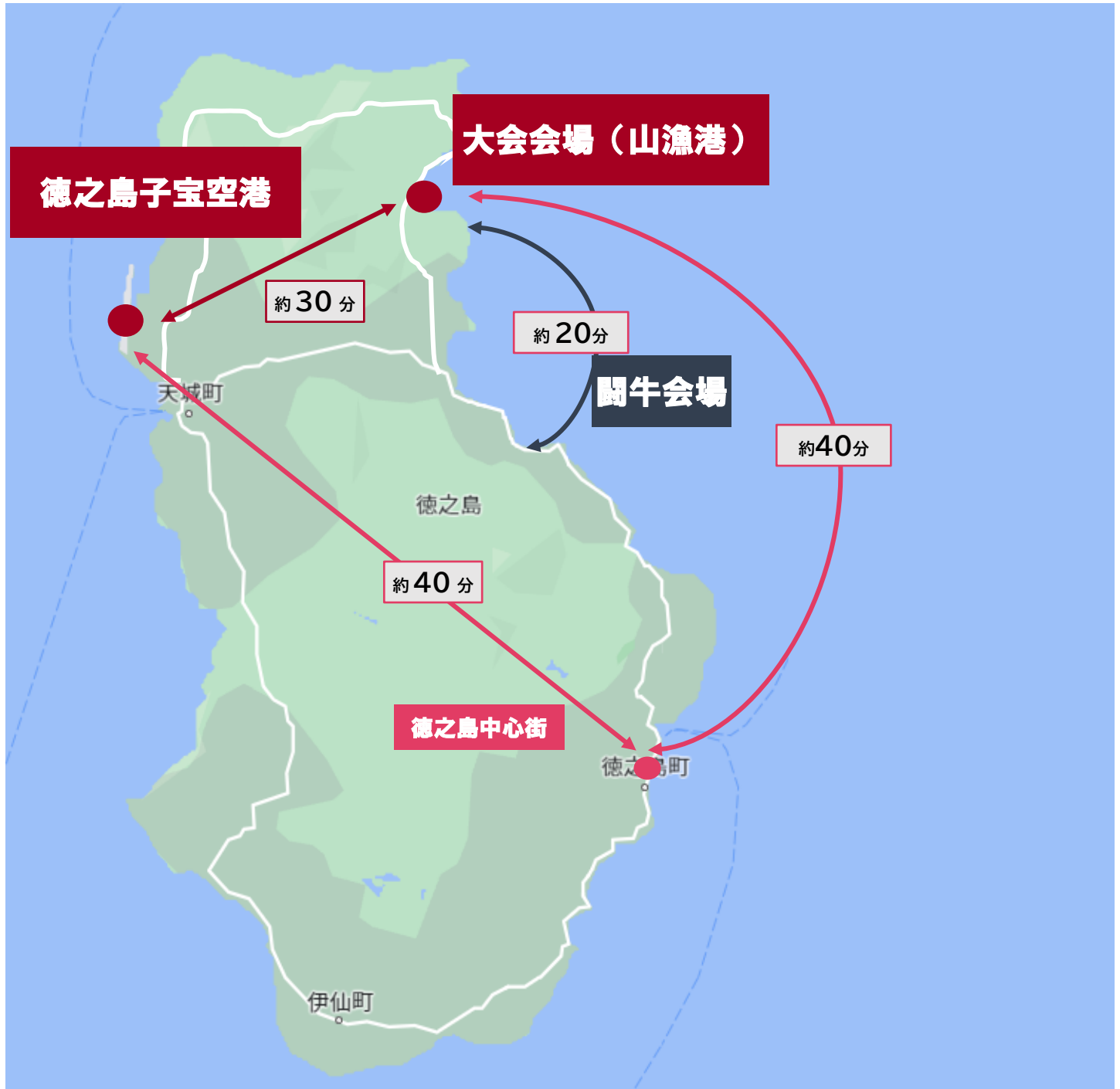
鹿児島市の南南西約450kmの洋上にあり、奄美群島の奄美大島と沖永良部島の間に位置する南北にやや細長い島です。

※ ルートは一例です。
※ 視認性を高めるため、島の大きさと距離感を変更しています。
※ 料金は変更になる場合がございますので、事前にご確認ください。

©MOSK CREATION

空港から大会会場、中心街まで

島内の移動は、車での移動を推奨します(記載の所要時間は、車で移動した場合の目安となります)。会場へお越しの際は、カーナビや Google Map 等に、鹿児島県大島郡徳之島町山 1888-12 山漁港とご入力いただき、目的地をセットしてください。



会場およびコース図



※会場の状況により、レイアウトが変更になる可能性があります。

会場図(荒天時)



※会場の状況により、レイアウトが変更になる可能性があります。

救護

会場入り口



受付

芝生

本部

放送・記録

海

※会場の状況により、レイアウトが変更になる可能性があります。

競技会全体スケジュール

11月8日(金)

14:30～15:30	公式練習受付(山漁港特設会場テント)
15:00～16:00	公式練習

日の出	06:39
日の入り	17:34
潮の周期	小潮
干 潮	04:52(44cm)／17:32(130cm)
満 潮	12:32(157cm)／22:46(156cm)

11月9日(土)

6:30	大会開催可否判断
7:00	駐車場開場
7:30～8:00	10km 競技 受付(山漁港特設会場テント)
7:30～8:10	10km 競技 ウォーミングアップ
8:10～8:20	ビーチクリーン
8:20	開会式 選手整列 役員整列
8:25～8:30	大会会長挨拶
8:30～8:35	来賓祝辞 来賓紹介
8:35～8:40	審判長挨拶 注意 競技説明
8:45	10km 競技 招集
8:55	10km 競技 入水
9:00	10km 競技 スタート
12:30	10km 競技 終了
12:30～13:00	クリニック・公式練習 受付(山漁港特設会場テント)
12:45～13:30	クリニック・公式練習
15:30～16:30	闘牛大会

日の出	06:40
日の入り	17:33
潮の周期	小潮
干 潮	06:20(53cm)／19:50(121cm)
満 潮	13:49(159cm)

11月10日(日)

6:30	大会開催可否判断
7:00	駐車場開場
7:30~8:00	5km・3km 競技 受付(山漁港特設会場テント) 朝食(おにぎり等の軽食)配布
7:30~8:10	5km・3km 競技 ウォーミングアップ
8:10~8:20	ビーチクリーン
8:20	開会式 選手整列 役員整列
8:25~8:30	大会会長挨拶
8:30~8:35	来賓祝辞 来賓紹介
8:35~8:40	審判長挨拶 注意 競技説明
8:45	5km 3km 競技 招集
8:55	5km 競技 入水
9:00	5km 競技 スタート
9:05	3km 競技 入水
9:10	3km 競技 スタート
9:10~9:20	1km 競技 受付準備
9:20~10:10	1km 競技 受付(山漁港特設会場テント)
9:40~10:30	1km ウォーミングアップ
10:45	1km 競技 招集・競技説明
11:00	5km競技 終了
11:10	3km競技 終了
11:15	1km 競技 入水
11:20	1km 競技 スタート
12:00	1km 競技 終了
12:30~13:30	閉会式 表彰式 炊き出し

日の出	06:41
日の入り	17:33
潮の周期	長潮
干 潮	07:52(56cm)/21:00(100cm)
満 潮	00:28(150cm)/14:50(166cm)

11月8日(金)タイムスケジュール

■11月8日 公式練習 スケジュール

14:30～15:30	公式練習受付(山漁港特設会場テント)
15:00～16:00	公式練習

■公式練習 受付

時 間：14時30分～15時30分

場 所：徳之島町山漁港特設会場

- ・練習の前に受付を済ませ、「入退水」のチェックを受けること。
- ・消毒と検温を済ませ、「選手健康チェック表」を提出し競技で着用する水着・スイムキャップ
ゴーグルのチェック、手足の爪チェック、装飾品(ジュエリー類)チェックを行う。

■公式練習

時 間：15時00分～16時00分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 当日指定エリア

- ・公式練習は、主催者が指定したエリアでのみ行うことができる。
- ・10kmに出場予定の選手は、給水エリアより給水の練習ができる。

11月9日(土)タイムスケジュール

<10km 競技 ご参加の方へ>

■11月9日(土) 10km 競技 スケジュール

6:30	大会開催可否判断
7:00	駐車場開場
7:30~8:00	10km 競技 受付(山漁港特設会場テント)
7:30~8:10	10km 競技 ウォーミングアップ
8:10~8:20	ビーチクリーン
8:20	開会式 選手整列 役員整列
8:25~8:30	大会会長挨拶
8:30~8:35	来賓祝辞 来賓紹介
8:35~8:40	審判長挨拶 注意 競技説明
8:45	10km 競技 招集
8:55	10km 競技 入水
9:00	10km 競技 スタート
12:30	10km 競技 終了
12:30~13:00	クリニック・公式練習 受付(山漁港特設会場テント)
12:45~13:30	クリニック・公式練習
15:30~16:30	闘牛大会

■大会開催可否判断

時 間： 6時30分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場

■10km競技 受付

時 間： 7時30分~8時00分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 大会受付テント

- ・「選手健康チェック表」「誓約書」を提出すること。
- ・ゴーグル、手足の爪、装飾品(ジュエリー類)チェックを行う。水着の形状、素材等は定めません。(ゴーグルは破損する危険性のないものであること、手足の爪の長さが整えられていること、時計を含む装飾品の装着はしないこと。)
- ・本大会のオリジナルキャップ10kmを配布する。また、競技の際にはそのキャップを着用すること。
- ・計測チップを配布する。選手招集までに手首を着用すること。なお、脱落防止のためにビニールテープを使用する場合は各自で用意すること。
- ・両手の甲、両肩、両肩甲骨に油性のマジックでナンバリングする。日焼け止め等のクリームは、ナンバリング記入前には使用しないこと。ウェットスーツ等により、腕に記入できない場合は、両手の甲のみ記入とする。

■10km競技 ウォーミングアップ

時 間： 7時30分～8時10分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 当日指定エリア

- ・ウォーミングアップの前に受付を済ませ、「入退水」のチェックを受けること。
- ・公式練習は、主催者が指定したエリアでのみ行うことができる。
- ・給水エリアより給水の練習ができる。

■ビーチクリーン

時 間： 8時10分～8時20分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場

■開会式

時 間： 8時20分～8時35分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 大会受付テント前

■10km競技 招集・競技説明

時 間： 8時35分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 選手招集エリア

- ・計測チップを手首に装着してくること
- ・受付で配布するスイミングキャップ10kmを着用してくること
- ・(公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に準じ、競技を行う。なお、一部本大会のローカルを適用する。
- ・特設会場内に設置された1kmの周回コースを10周し、ゴールゲートを通過する時までのタイムを競う。
- ・日本選手権トライアルの部参加選手はワールドアクアティクス公認の水着着用を義務付けます。その他の参加選手につきましては、水着の制限はなく、ウェットスーツ・ラッシュガードの着用は可とします。
- ・泳力に不安のある者は、スイムブイを着用することができる。なお使用するスイムブイについては主催者で用意する。
- ・競技中、選手は規定のコースを大幅に離脱してはならない。ターンブイを正確に回らなかった選手は失格とする。
- ・制限時間(10km・210分)を超えた選手は競技中止となる。また、完泳が無理であると審判員が判断した場合も競技失格となる。なお、審判員に競技失格を宣言された選手は直ちに泳ぎを中止して救助艇へ乗船すること。
- ・競技中、事故や身体の不調、泳ぐ事が困難になった場合、直ちに手を挙げて大声で「助けて」と叫ぶか、救助要請ジェスチャーをし、棄権する意思を示すこと。

■10km競技 スタート～ゴール

時 間： 9時00分～12時30分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 競技コース

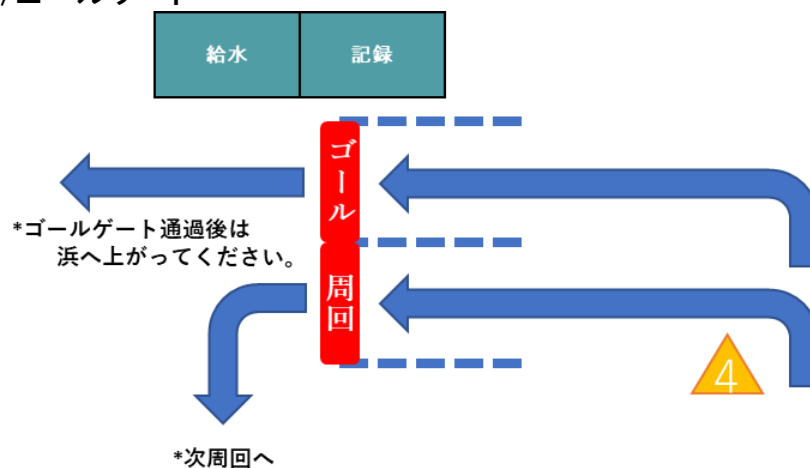
- ・スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。
- ・選手はスタートライン(ロープ)の前に位置し、後ろ手(片手)でロープを握り、フローティングで待機する。
- ・審判長のホイッスルの後、スターターのホーン(=フラッグの振り下ろし)によりスタートする。
- ・給水エリア付近にラップゲートを設置する。
- ・選手は、周回毎に必ずラップゲート内を通過しなければならない。
- ・選手は、給水用のドリンクが必要であれば500ml ペットボトルを各自必要分用意する。
- ・給水手段並びに給水員は主催者が用意する。
- ・ゴールゲートを通過した時点でフィニッシュとする。
- ・ゴールゲート通過後は、役員の指示に従いながら退水すること。

- ・ゴール後、選手は必ず計測チップを返却しなければならない。
- ・完泳した者にのみ、完泳証を授与する。

■10km競技 コースレイアウト



■10km競技 周回/ゴールゲート



■10km競技後 クリニック・公式練習受付

時 間：12時30分～13時00分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 大会受付テント

・練習前に受付を済ませ、「入退水」のチェックを受けること。

・消毒と検温を済ませ、「選手健康チェック表」を提出し、競技で着用する水着・スイムキャップ
ゴーグルのチェック、手足の爪のチェック、装飾品(ジュエリー類)チェックを行う。

■10km競技後 公式練習

時 間：12時45分～13時30分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 競技コース

・公式練習は、主催者が指定したエリアでのみ行うことができる。

■クリニック

時 間：12時45分～13時30分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 競技コース

講 師：貴田裕美、野中 大暉

■闘牛大会

時 間：15時30分～16時30分

場 所：鹿児島県大島郡徳之島町花徳3357番地1

・徳之島の闘牛は、牛同士がぶつかり合う迫力と激しい技の攻防、勢子等最も熱いと言われている。

・700kg～1tを越える牛が、様々な技の応酬を繰り広げる。

■その他

・表彰

29歳以下・30代・40代・50代・60代・70代以上の男女各1位～3位を表彰する。

ただし、日本選手権トライアルの部については、男女別1～3位までの入賞選手のみ表彰式を設けます。

・手荷物や貴重品は、大会本部ではお預かりできません。各自で管理をお願いします。

・11月の徳之島の気候

平均水温約26℃ 平均気温21.0℃ 最高気温23.8℃ 最低気温18.6℃

・水温によっては、スタート時間が変更となる可能性がありますので、予めご了承ください

11月10日(日)タイムスケジュール

<5km・3km・1km 競技 ご参加の方へ>

■11月10日(日) 5km・3km・1km 競技 スケジュール

6:30	大会開催可否判断
7:00	駐車場開場
7:30~8:00	5km・3km 競技 受付(山漁港特設会場テント) 朝食(おにぎり等の軽食)配布
7:30~8:10	5km・3km 競技 ウォーミングアップ
8:10~8:20	ビーチクリーン
8:20	開会式 選手整列 役員整列
8:25~8:30	大会会長挨拶
8:30~8:35	来賓祝辞 来賓紹介
8:35~8:40	審判長挨拶 注意 競技説明
8:45	5km 3km 競技 招集
8:55	5km 競技 入水
9:00	5km 競技 スタート
9:05	3km 競技 入水
9:10	3km 競技 スタート
9:10~9:20	1km 競技 受付準備
9:20~10:10	1km 競技 受付(山漁港特設会場テント)
9:40~10:30	1km ウォーミングアップ
10:45	1km 競技 招集・競技説明
11:00	5km競技 終了
11:10	3km競技 終了
11:15	1km 競技 入水
11:20	1km 競技 スタート
12:00	1km 競技 終了
12:30~13:30	閉会式 表彰式 炊き出し

■大会開催可否判断

時 間：6時30分

場 所：徳之島町山漁港特設会場

■5km・3km競技 受付

時 間：7時30分~8時00分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 大会受付テント

・「選手健康チェック表」「誓約書」を提出すること。

・ゴーグル、手足の爪、装飾品(ジュエリー類)チェックを行う。水着の形状、素材等は定めません。(ゴーグルは破損する危険性のないものであること、手足の爪の長さが整えられていること、時計を含む装飾品の装着はしないこと。)

・本大会のオリジナルキャップ5km、3kmを配布する。また、競技の際にはそのキャップを着用すること。

- ・計測チップを配布する。選手招集までに手首に着用すること。なお、脱落防止のためにビニールテープを使用する場合は各自で用意すること。
- ・両手の甲、両肩、両肩甲骨に油性のマジックでナンバリングをする。日焼け止め等のクリームは、ナンバリング記入前には使用しないこと。ウェットスーツ等により、腕に記入できない場合は、両手の甲のみ記入とする。
- ・受付にておにぎり等の軽食をご用意していますので、必要な方はお受け取りください。

■5km・3km競技 ウォーミングアップ

時 間：7時30分～8時10分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 当日指定エリア

- ・ウォーミングアップの前に受付を済ませ、「入退水」のチェックを受けること。
- ・公式練習は、主催者が指定したエリアでのみ行うことができる。

■ビーチクリーン

時 間：8時10分～8時20分

場 所：徳之島町山漁港特設会場

■開会式

時 間：8時20分～8時35分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 大会受付テント前

■5km・3km競技 招集・競技説明

時 間：8時35分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 選手招集エリア

- ・計測チップを手首に装着してくること
- ・受付で配布するスイミングキャップ5km、3kmを着用してくること
- ・(公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に準じ、競技を行う。なお、一部本大会のローカルを適用する。
- ・特設会場内に設置された1kmの周回コースを5周(5kmの選手)3周(3kmの選手)し、ゴールゲートを通過する時までのタイムを競う。
- ・日本選手権トライアルの部参加選手はワールドアクアティクス公認の水着着用を義務付けます。その他の参加選手につきましては、水着の制限はなく、ウェットスーツ・ラッシュガードの着用は可とします。
- ・泳力に不安のある者は、スイムブイを着用することができる。なお、使用するスイムブイについては主催者で用意する。
- ・競技中、選手は規定のコースを大幅に離脱してはならない。ターンブイを正確に回らなかった選手は失格とする。
- ・制限時間(5km・3km120分)を超えた選手は競技中止となる。また、完泳が無理であると審判員が判断した場合も競技失格となる。なお、審判員に競技失格を宣言された選手は直ちに泳ぎを中止して救助艇へ乗船すること。
- ・競技中、事故や身体の不調、泳ぐ事が困難になった場合、直ちに手を挙げて大声で「助けて」と叫ぶか、救助要請ジェスチャーをし、棄権する意思を示すこと。

■5km・3km競技 スタート～ゴール

時 間：9時00分～11時10分

場 所：徳之島町山漁港特設会場 競技コース

- ・スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。
- ・選手はスタートライン(ロープ)の前に位置し、後ろ手(片手)でロープを握り、フローティングで待機する。

- ・審判長のホイッスルの後、スターターのホーン(=フラッグの振り下ろし)によりスタートする。
- ・給水エリア付近にラップゲートを設置する。
- ・選手は、周回毎に必ずラップゲート内を通過しなければならない。
- ・選手は、給水用のドリンクが必要であれば500ml ペットボトルを各自必要分用意する。
- ・給水手段並びに給水員は主催者が用意する。
- ・ゴールゲートを通過した時点でフィニッシュとする。
- ・ゴールゲート通過後は、役員の指示に従いながら退水すること。
- ・ゴール後、選手は必ず計測チップを返却しなければならない。
- ・完泳した者にのみ、完泳証を授与する。

■1km競技 受付

時 間： 9時20分～10時10分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 大会受付テント

- ・5km・3kmにも出場する選手は、7時30分～8時00分の間に受付を行うこと。
- ・「選手健康チェック表」「誓約書」を提出すること。
- ・ゴーグル、手足の爪、装飾品(ジュエリー類)チェックを行う。水着の形状、素材等は定めません。(ゴーグルは破損する危険性のないものであること、手足の爪の長さが整えられていること、時計を含む装飾品の装着はしないこと。)
- ・本大会のオリジナルキャップ1kmを配布する。また、競技の際にはそのキャップを着用すること。
- ・計測チップを配布する。選手招集までに手首に着用すること。なお、脱落防止のためにビニールテープを使用する場合は各自で用意すること。
- ・両手の甲、両肩、両肩甲骨に油性のマジックでナンバリングをする。日焼け止め等のクリームは、ナンバリング記入前には使用しないこと。ウェットスーツ等により、腕に記入できない場合は、両手の甲のみ記入とする。

■1km競技 ウォーミングアップ

時 間： 9時40分～10時30分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 当日指定エリア

- ・ウォーミングアップの前に受付を済ませ、「入退水」のチェックを受けること。
- ・公式練習は、主催者が指定したエリアでのみ行うことができる。

■1km競技 招集・競技説明

時 間： 10時45分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 選手招集エリア

- ・計測チップを手首に装着してくること
- ・受付で配布するスイミングキャップ1kmを着用してくること
- ・(公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に準じ、競技を行う。なお、一部本大会のローカルを適用する。
- ・特設会場内に設置された1kmの周回コースを1周し、ゴールゲートを通過する時までのタイムを競う。
- ・ウェットスーツの着用は自由とする。(着用義務はなし。)
- ・泳力に不安のある者は、スイムブイを着用することができる。なお、使用するスイムブイについては主催者で用意する。
- ・競技中、選手は規定のコースを大幅に離脱してはならない。ターンブイを正確に回らなかった選手は失格とする。
- ・制限時間(1km40分)を超えた選手は競技中止となる。また、完泳が無理であると審判員が判断した場合も競技失格となる。なお、審判員に競技失格を宣言された選手は直ちに泳ぎを中止して救助艇へ乗船すること。

- ・競技中、事故や身体の不調、泳ぐ事が困難になった場合、直ちに手を挙げて大声で「助けて」と叫ぶか、救助要請ジェスチャーをし、棄権する意思を示すこと。

■1km競技 スタート～ゴール

時 間： 11時20分～12時00分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場 競技コース

- ・スタートラインは、水面に張られたロープにより示される。
- ・選手はスタートライン(ロープ)の前に位置し、後ろ手(片手)でロープを握り、フローティングで待機する。
- ・審判長のホイッスルの後、スターターのホーン(=フラッグの振り下ろし)によりスタートする。
- ・給水エリア付近にラップゲートを設置する。
- ・選手は、周回毎に必ずラップゲート内を通過しなければならない。
- ・給水は入水時の浜に設置しており、必要であれば浜に上がって給水を行う。
- ・ゴールゲートを通過した時点でフィニッシュとする。
- ・ゴールゲート通過後は、役員の指示に従いながら退水すること。
- ・ゴール後、選手は必ず計測チップを返却しなければならない。
- ・完泳した者にのみ、完泳証を授与する。

■閉会式

時 間： 12時30分～13時30分

場 所： 徳之島町山漁港特設会場

- ・表彰式、炊き出しを予定しています。

■その他

・表彰

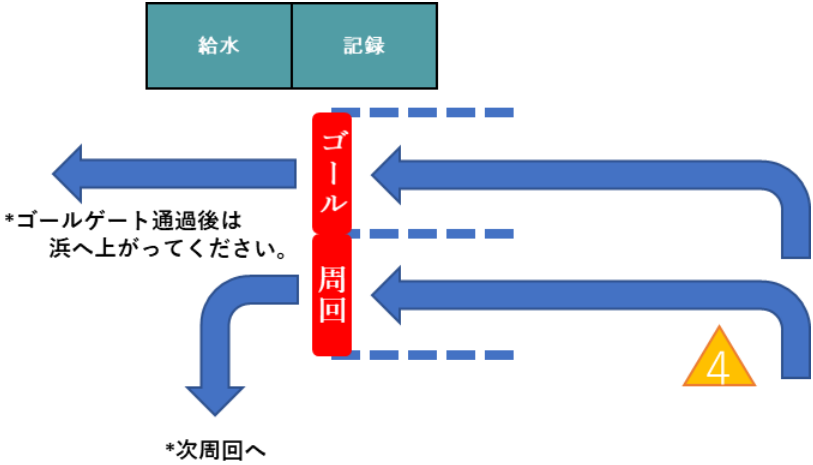
1km競技、3km競技、5km競技では、各種目男女別1～3位、各年代別1～3位までの入賞選手を対象に表彰式を設けます。ただし、日本選手権トライアルの部については、男女別1～3位までの入賞選手のみ表彰式を設けます。

- ・手荷物や貴重品は、大会本部ではお預かりできません。各自で管理をお願いします。
- ・水温によっては、スタート時間が変更となる可能性がありますので、予めご了承ください

■5km 競技 コースレイアウト



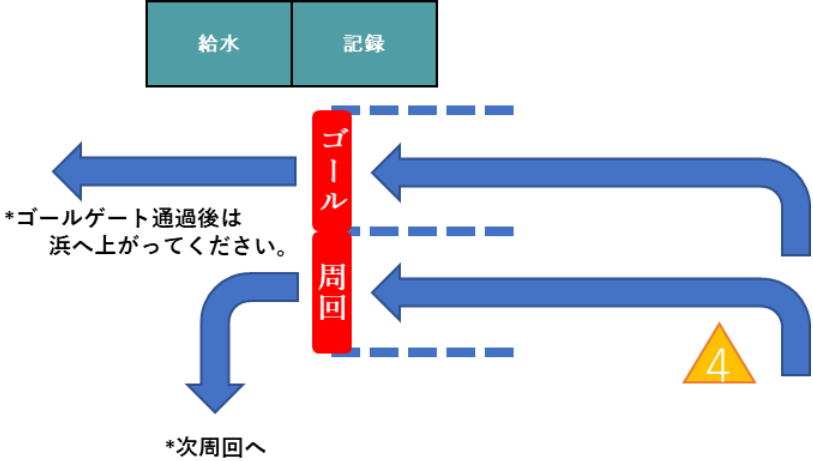
■5km 競技 周回/ゴールゲート



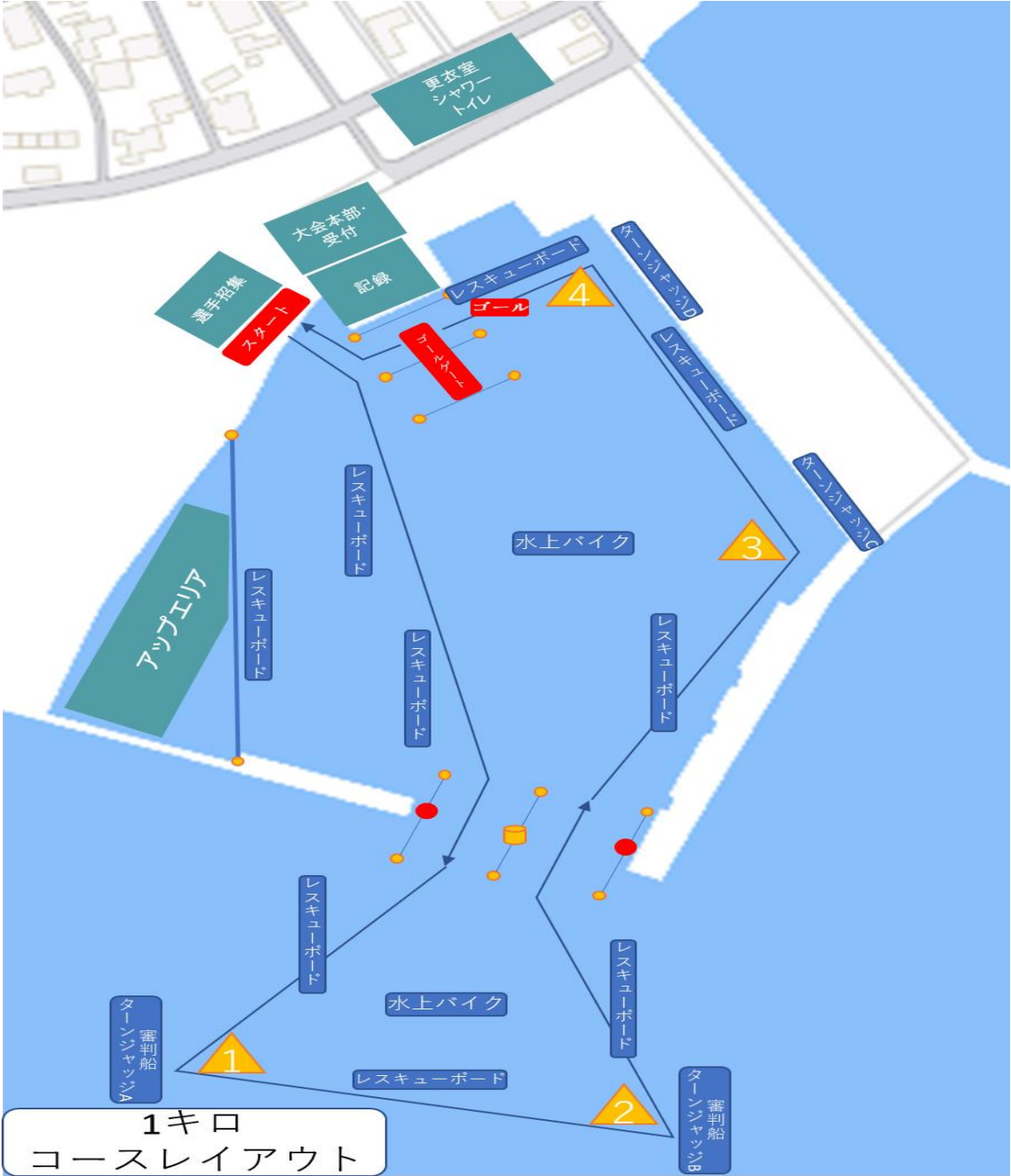
■3km 競技 コースレイアウト



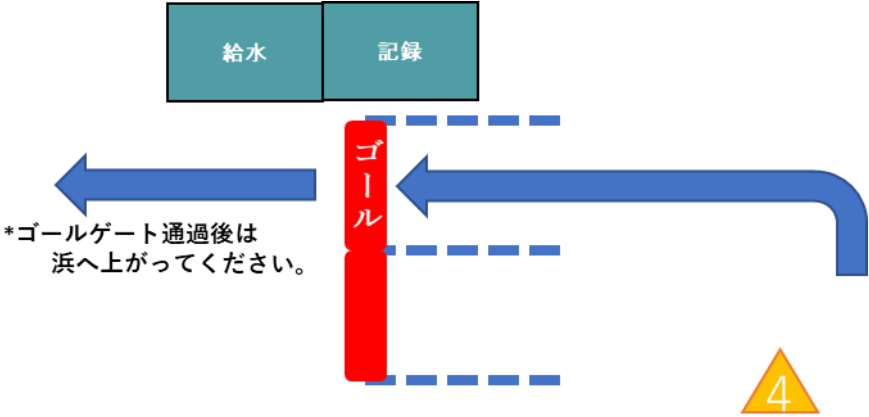
■3km 競技コース 周回/ゴールゲート



■1km 競技 コースレイアウト



■1km 競技 ゴールゲート



競技規則及び大会規定

1. (公財)日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則に準じ、競技を行います。なお、一部本大会のローカルルールを適用します。
2. 各距離の参加者全員のスタートから、ゴールゲートのタッチ板をタッチする時までのタイムを競います。なお、1周回ごとにゲートのタッチ板をタッチしてください。
3. 各距離において本大会オリジナルのスイミングキャップを着用して競技に臨んで頂きます。
日本選手権トライアル:10km(ブラック) 5km(ホワイト)
10km(ブルー) 5km(オレンジ) 3km(ピンク) 1km(イエロー)
4. 受付後、左右の手の甲、肩、肩甲骨に油性のマジックで登録番号を書きますのでご了承ください。
※ウエットスーツなどで腕にマジックで書けない場合は、両手の甲に書きます。
5. 完泳された方にのみ、完泳証を授与します。
6. 一度競技をやめた場合、再度スタートすることはできません。
7. 制限時間(10km・210 分／5km、3km・120分／1km・40 分)を超えた選手は競技中止とさせていただきます。周回の途中における制限時間は設けないものとします。また、完泳が不可能であると審判員が判断した場合も競技失格となります。なお、審判員に競技失格を宣言された選手は直ちに泳ぎを中止して救助艇へ乗船してください。タイム失格の場合は審判員の指示に従っていただきますようお願いいたします。
8. 競技中、選手は規定のコースを大幅に逸脱してはなりません。ターンブイを正確に回らなかった選手は失格となります。コースは天気等により、実行委員会・審判員の判断で変更する場合があります。ご了承ください。
9. 日本選手権トライアルの部参加選手はワールドアクアティクス公認の水着着用を義務付けます。その他の参加選手につきましては、水着の制限はなく、ウエットスーツ・ラッシュガードの着用は可とします。
10. 競技中、選手は事故や身体の不調、泳ぐ事が困難になった場合、直ちに手を挙げて大声で「助けて」や救助要請ジェスチャーをし、棄権する意思表示をしてください。

会場の例年の気象 / 大会催行の判断基準

<会場の例年の気象>

※11 月徳之島の気候

平均水温約 26℃ 平均気温21.0℃ 最高気温23.8℃ 最低気温18.6℃

<当日の天候確認>

確認方法:名瀬測候所の当日予報

<告知>

告知方法:現地に気象情報を掲示

<大会催行の判断基準>

◇大会中止決定に関する判断基準

項目	内容
波高	競技者が目標物を視認できる限界範囲を基準 ライフセーバーが競技者を視認できる限界範囲を基準
風力	風力3程度 (風力 3:3.4~5.4m/s 波頭が碎ける。白波が現れ始める)
水温	16℃以上 31℃以下とする。
気象警報	地震、津波、台風、雷等の自然災害が発生もしくはそれに準ずる気象警報が発令された場合。
視界	競技者が目標物を視認できる限界範囲を基準 ライフセーバーが競技者を視認できる限界範囲を基準
危険生物	サメ、毒性の強い生物(エイ、クラゲ)が出現した場合
コース	場合によっては、コース変更の可能性あり

競技会中止基準 / 大会中止時の対応

(1) 競技中止について

本大会における競技の中止は、「大会中止の判断基準」に基づき、大会審判長が判断する。

◇競技中止の判断について

大会主催者は、天候悪化・事故等により大会の安全確保ができないと判断した場合は、競技開始以前あるいは競技中に競技を中止することができる。競技者は大会主催者の指示に従い行動しなければならない。なお、大会中止に関する判断は、大会当日の午前6時に以下の判断基準と大会当日、名瀬測候所の当日予報を参考に、大会当日の状況を熟慮し、審判長が競技の「実施」及び「中止」を決定する。

(2) 競技中止時の対処方法

① 台風等の天候不良により、前日に中止が決定した場合

主催者側から参加者に対しメールもしくは、電話にて中止の旨を伝える。

※参加者は、連絡をとれるように携帯電話等の充電切れには十分に注意してください。

② 選手受付時間帯からスタート前までに中止が決定した場合

各担当部門の責任者は、大会本部からの大会中止の決定連絡を受けたら、参加者に対し、

中止の判断理由を明確に説明する。(会場に到着していない選手には①の通り対応)

③ 競技中に中止が決定した場合

大会本部より中止の無線連絡を受けた海上スタッフは、拡声器等で選手及びライフセーバーに

中止を告げ、一番近くのブイまで泳ぐように誘導し、中止の判断理由を明確に説明する。

安全管理および救護方法や体制

【1】OWS 競技における事故と原因、及び予防策

1. 環境要因による事故と予防策

大会当日の天候、水温、波の状態によって発生する事故、症例に合わせて予防、対応を行う。

環境要因	予想される事故・症例	予防・対応
好コンディション (海が凪の状態、水温が適正、風が少ない)	・スタート時における泳者の接触による打撲や擦過傷 ・砂浜での落下物による切創、刺創 ・海洋生物(クラゲなど)との接触による皮膚障害	・スタートに伴う外傷について、意図的でなくても胸を蹴られたことによる心臓震盪、心停止、内臓損傷等が起こる危険性があることを選手に熟知させる ・スタート直前まで靴やサンダルで行動をし、靴を脱いで行動するエリアはビーチクリーンを徹底して行う ・事前の海洋調査や試泳を行い有害海洋生物の存在に注意し接触を回避する
波、うねりが高い	・波に揉まれることによる体力の消耗と疲労 ・海水を飲み込み肺や気管に誤嚥することによるパニックや、それに伴う溺水	・競技者に十分な練習を行うよう呼びかける ・海の状態、競技者の技術や体力を考慮して完泳が困難な場合には事前に棄権、または途中棄権を求める
水温、外気温が高い	・熱中症 ・脱水症状 ・急激な脱水、塩分の喪失による熱痙攣	・天候に応じて発汗などの状態を自己観察し、十分な塩分や糖分を含んだ水分補給を行う ・競技開始前、競技中、競技後の水分や塩分、栄養補給ができるよう準備をしておく
水温が低い	・水温の低下による低体温症や筋肉痙攣 ・体温が回復せず意識の低下(反応や応答が鈍いなど)	・泳ぐことを中止し体温を測定し保温に努める ・至急救急救命処置を行う

2. 競技者要因による事故と予防策

競技者要因	予想される事故・症例	予防・対応
OWS 経験の浅い競技者	・寒冷蕁麻疹 ・海水の刺激による皮膚炎や結膜炎 ・水着と皮膚が擦れることによる皮膚炎 ・火傷に近い日焼け ・緊張により誘発される過換気症候群	・海で泳ぐ競技は泳力があっても様々なリスクがあることを熟知し、競技前に悪天候も想定した上での海での練習を行うことが必要
体調不良や疲労状態の競技者	・飲酒による判断力の低下や脱水 ・風邪、睡眠不足、試合当日の長距離運転後の参加による体調不良や疲労	・競技者は競技会参加前から十分な体調の自己管理を行うことが必要 ・前日の深酒や当日の飲酒は厳に慎むこと
中高年齢者の競技者	・糖尿病、高脂血症、高尿酸血症(痛風)、喫煙習慣、高血圧症などの心血管系疾患等の持病を抱えている競技者が多い	・競技者は自らの疾患の悪化や突然死を含めたリスクを持って競技会に参加しているという自覚を持つことが必要 ・健康診断などのセルフチェックを普段から行い、運動前の体調に十分注意する

【2】競技者に対するガイドライン

項目	内容
競技者としての心構え	・自らの力量(泳力、技術、知識)に適した距離の出場種目を選択する ・天候や水温の急変など、泳ぐ環境(コンディション)が常に変化するためリスクも時々刻々変化することに留意する
健康状態の自己管理と主催者への申告の義務	・参加申込み時に、基礎疾患の有無を必ず主催者に申告する ・競技会前日および当日は飲酒、睡眠不足、長距離移動は厳に慎まなければならない ・誓約書、選手健康チェック表の提出

1. 安全に関わる配置図について

(1) 競技会の人員配置図

① 水上レイアウト(10km・5km・3km・1km 共通)



※第3ブイ、4ブイの折返審判は陸上より行います

② 全体レイアウト 13ページ参照

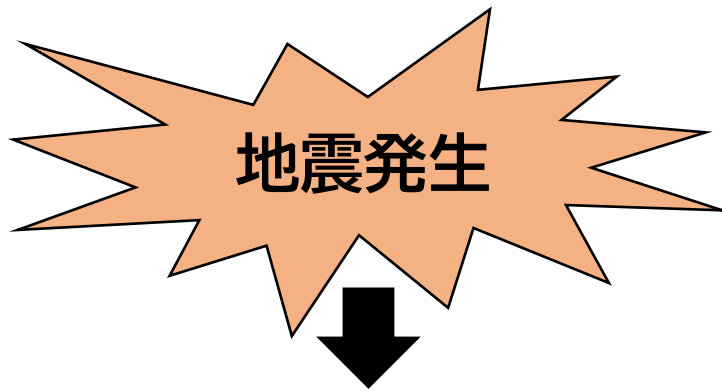
4. 緊急時に備えた準備と対応手順

(1) 地震発生時フローチャート

次ページ参照

(2) 緊急搬送フローチャート

次ページ参照



安全確保

- ・「頭部の保護」「机の下への避難」等アナウンス

揺れがおさまったら、即座に津波に関する情報収集
情報をもとに、大会責任者が避難の判断・指示

津波の可能性なし

- ・あらかじめ想定した避難場所へ、即座に避難
- ・大きな声で的確に指示する。「押さない、走らない、しゃべらない、もどらない」
- ・避難誘導、負傷者搬送など

津波の可能性あり

- ・至急高い所(津波を想定した避難場所)山小学校校庭に避難
- ・大きな声で的確に指示する。「押さない、走らない、しゃべらない、もどらない」
- ・避難誘導、負傷者搬送など
- ・一次避難場所で危険なときは、二次避難場所へ速やかに移動する。
- ・大会本部より中止の無線連絡を受けた海上スタッフは、拡声器等で選手及びライフセーバーに中止を告げ、一番近くのブイまで泳ぐように誘導する。

避難後の参加選手・スタッフの安全確認

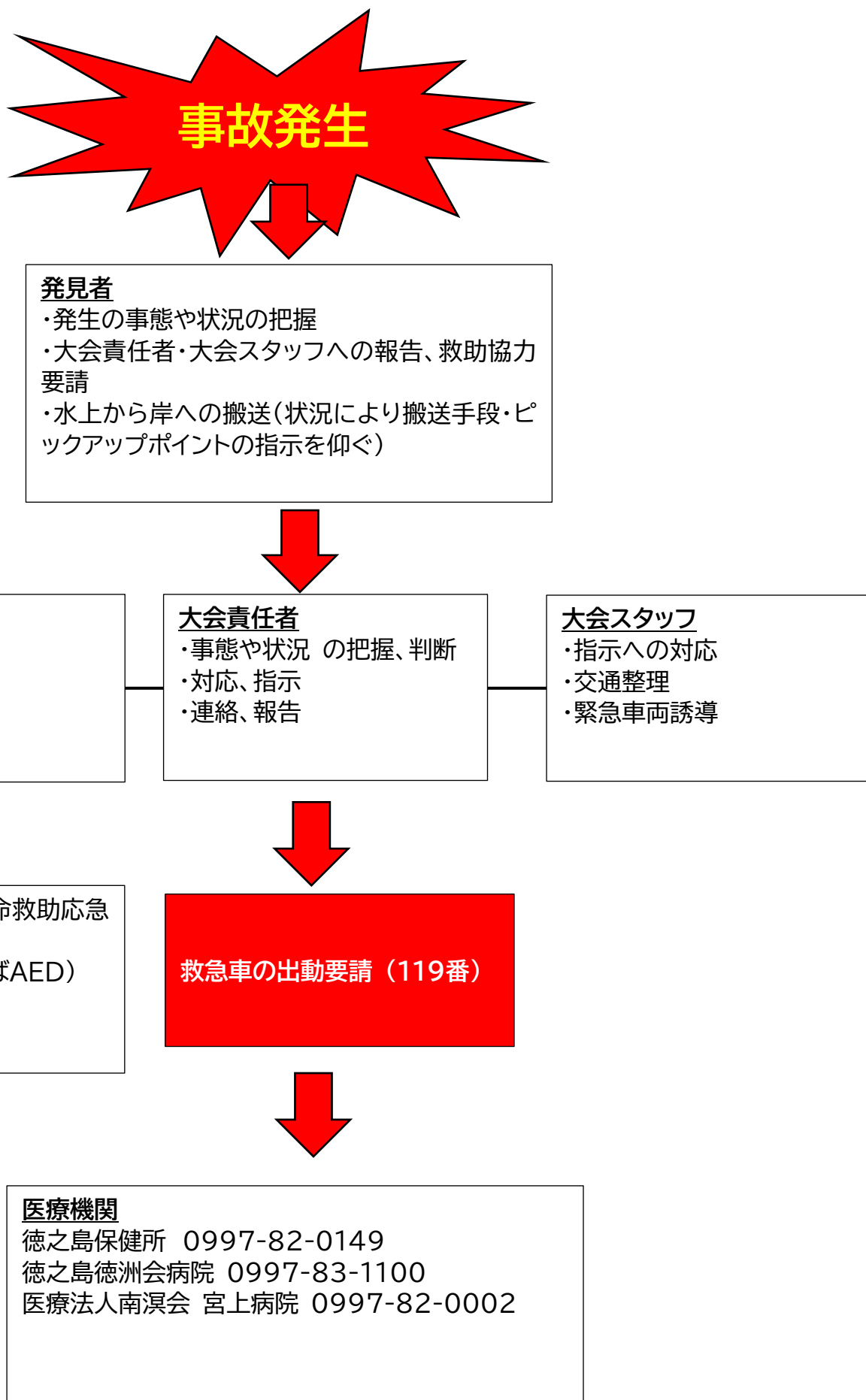
- ・参加選手の安否確認
- ・負傷者の確認と応急処置

イベント継続の判断

- ・大会責任者が判断し決定・周知する。

<山小学校までの避難経路>





参加者情報

10km 競技(トライアル) 出場選手一覧 男性5名 女性3名 合計8名

ナンバー	氏名	フリガナ	年齢	性別	地区
T1001	山野 稜	ヤマノ ミノル	40	M	兵庫県
T1002	前山 蒼波	マエヤマ アオバ	18	M	徳島県
T1501	中島 京愛	ナカジマ アヅナ	17	F	神奈川県
T1502	櫻田 希海	サクラダ ノゾミ	16	M	神奈川県
T1503	岩崎 光姫	イワサキ ミツキ	19	F	神奈川県
T1504	平野 誠弥	ヒラノ セイヤ	16	M	神奈川県
T1505	岸 京吾	キシ ケイゴ	17	M	神奈川県
T1506	鈴木 希海	スズキ ノゾミ	15	F	神奈川県

キャップカラー ブラック

10km 競技(一般) 出場選手一覧

男性 17名 女性 6名 合計 23名

ナンバー	氏名	フリガナ	年齢	性別	地区
1001	伊東 良之	イトウ ヨシユキ	52	M	神奈川県
1002	藤田 雅史	フジタ マサフミ	43	M	千葉県
1003	和賀 愛	ワガ アイ	30	F	東京都
1004	原田 香織	ハラダ カオリ	41	F	東京都
1005	吉岡 範人	ヨシオカ ノリヒト	46	M	神奈川県
1102	野邊 耕作	ノベ コウサク	35	M	鹿児島県
1301	奥野 秀夫	オクノ ヒデオ	63	M	東京都
1401	照沼 晋一	テルヌマ シンイチ	47	M	東京都
1501	前田 敏博	マエダ トシヒロ	65	M	鳥取県
1502	友井 則美	トモイ ノリミ	54	M	広島県
1503	山本 和史	ヤマモト カズフミ	45	M	東京都
1504	寺田 寛之	テラダ ヒロユキ	54	M	東京都
1505	岩崎 剛士	イワサキ タケシ	57	M	千葉県
1506	宮本 夕起子	ミヤモト ユキコ	39	F	大阪府
1507	高尾 克則	タカオ カツノリ	59	M	東京都
1508	西田 史子	ニシダ チカコ	40	F	東京都
1509	海老原 武	エビハラ タケシ	54	M	茨城県
1510	片岡 早苗	カタオカ サナエ	55	F	栃木県
1511	橘高 靖昌	キッタカ ヤスマサ	52	M	兵庫県
1512	森田 知美	モリタ トモミ	43	F	東京都
1513	大塚 陽	オオツカ ヒナタ	22	M	神奈川県
1514	坂下 拓己	サカシタ タクミ	21	M	東京都
1601	藤野 佑規	フジノ ユウキ	39	M	大阪府

キャップカラー ブルー

5km 競技(トライアル) 出場選手一覧 男性 3名 女性 3名 合計 6名

ナンバー	氏名	フリガナ	年齢	性別	地区
T1501	中島 京愛	ナカジマ アツナ	17	F	神奈川県
T1502	櫻田 希海	サクラダ ノゾミ	16	M	神奈川県
T1503	岩崎 光姫	イワサキ ミツキ	19	F	神奈川県
T1504	平野 誠弥	ヒラノ セイヤ	16	M	神奈川県
T1505	岸 京吾	キシ ケイゴ	17	M	神奈川県
T1506	鈴木 希海	スズキ ノゾミ	15	F	神奈川県

キャップカラー ホワイト

5km 競技(一般) 出場選手一覧

男性 23名 女性 9名 合計 32名

ナンバー	氏名	フリガナ	年齢	性別	地区
501	齊藤 雄一郎	サイトウ ユウイチロウ	48	M	神奈川県
502	林田 淳也	ハヤシダ ジュンヤ	55	M	大阪府
503	佐藤 和幸	サトウ カズユキ	46	M	東京都
504	山口 誠	ヤマグチ マコト	74	M	兵庫県
505	山本 省三	ヤマモト ショウゾウ	57	M	大阪府
506	松川 希代子	マツカワ キヨコ	50	F	兵庫県
507	田中 裕子	タナカ ユウコ	54	F	京都府
508	内山 好申	ウチャマ ヨシノブ	55	M	大阪府
509	大久保 友美	オオクボ トモミ	51	F	兵庫県
510	今和泉 陽太	イマイズミ ヒナタ	52	M	東京都
511	大熊 啓文	オオクマ ヒロフミ	62	M	大阪府
601	平山 真二	ヒラヤマ シンジ	66	M	埼玉県
602	荻野 晶之	オギノ マサユキ	59	M	東京都
603	森田 直美	モリタ ナオミ	57	F	埼玉県
604	田中 のり子	タナカ ノリコ	48	F	東京都
605	滑川 隆	ナメカワ タカシ	38	M	千葉県
1501	前田 敏博	マエダ トシヒロ	65	M	鳥取県
1502	友井 則美	トモイ ノリミ	54	M	広島県
1503	山本 和史	ヤマモト カズフミ	45	M	東京都
1504	寺田 寛之	テラダ ヒロユキ	54	M	東京都
1505	岩崎 剛士	イワサキ タケシ	57	M	千葉県
1506	宮本 夕起子	ミヤモト ユキコ	39	F	大阪府
1507	高尾 克則	タカオ カツノリ	59	M	東京都
1508	西田 史子	ニシダ チカコ	40	F	東京都
1509	海老原 武	エビハラ タケシ	54	M	茨城県
1510	片岡 早苗	カタオカ サナエ	55	F	栃木県
1511	橘高 靖昌	キツタカ ヤスマサ	52	M	兵庫県
1512	森田 知美	モリタ トモミ	43	F	東京都
1513	大塚 陽	オオツカ ヒナタ	22	M	神奈川県
1514	坂下 拓己	サカシタ タクミ	21	M	東京都
1601	藤野 佑規	フジノ ユウキ	39	M	大阪府
特別出場	南出 大伸	ミナミデ タイシン	28	M	東京都

キャップカラー オレンジ

3km 競技 出場選手一覧

男性 14名 女性 14名 合計 28名

ナンバー	氏名	フリガナ	年齢	性別	地区
301	内山 真由美	ウチャヤマ マユミ	55	F	東京都
302	渡辺 弘子	ワタナベ ヒロコ	67	F	京都府
303	秋田 和規	アキタ カズキ	75	M	京都府
304	塩澤 久美江	シオザワ クミエ	53	F	東京都
305	太田 恵美子	オオタ エミコ	63	F	東京都
306	中澤 富美子	ナカザワ フミコ	72	F	東京都
307	中村 淳子	ナカムラ ジュンコ	67	F	埼玉県
308	市川 百合子	イチカワ ユリコ	46	F	埼玉県
309	川端 麻美	カワバタ マミ	63	F	北海道
311	福原 由美子	フクハラ ユミコ	57	F	東京都
312	荒井 俊子	アライ トシコ	60	F	東京都
313	神山 直樹	カミヤマ ナオキ	48	M	神奈川県
314	佐藤 萌	サトウ モエ	27	F	瀬戸内町
315	榮 美和	サカエ ミワ	56	F	兵庫県
316	小美野 通	オミノ トオル	69	M	東京都
317	小川 大泉	オガワ ダイセン	49	M	伊仙町
318	菅原 祥太	スガワラ ショウタ	36	M	徳之島町
319	富山 修樹	トミヤマ ナオキ	48	M	伊仙町
320	鈴木 愛菜	スズキ アイナ	20	F	神奈川県
401	谷澤 政枝	タニザワ マサエ	56	F	京都府
402	藤本 幸博	フジモト ユキヒロ	54	M	大阪府
403	徳永 貴之	トクナガ タカユキ	32	M	山口県
404	松村 佳昭	マツムラ ヨシアキ	56	M	東京都
405	太田 照久	オオタ テルヒサ	49	M	天城町
406	重久 昇雄	シゲヒサ ノブオ	63	M	徳之島町
407	田結庄 将岳	タユイショウ ノブタケ	44	M	大阪府
1301	奥野 秀夫	オクノ ヒデオ	63	M	東京都
1401	照沼 晋一	テルヌマ シンイチ	47	M	東京都

キャップカラー ピンク

1km 競技 出場選手一覧

男性 23名 女性 7名 合計 30名

ナンバー	氏名	フリガナ	年齢	性別	地区
101	平田 節夫	ヒラタ セツオ	75	M	京都府
102	川島 知江	カワシマ トモエ	41	F	埼玉県
103	野村 文夫	ノムラ フミオ	73	M	京都府
104	小山 健一	コヤマ ケンイチ	64	M	埼玉県
105	村上 正	ムラカミ タダシ	72	M	京都府
107	田中 徳繁	タナカ トクシゲ	55	M	愛知県
108	原嶋 亮至	ハラシマ リョウジ	51	M	東京都
109	久喜 伸晃	クキ ノブアキ	42	M	東京都
110	太田 はるか	オオタ ハルカ	49	F	天城町
111	太田 悠	オオタ ユウ	16	M	天城町
112	神田 祥夫	カンダ サチオ	60	M	天城町
113	RINALDI CHRISTOPHER JOHN	リナルディ クリストファ ー ジョン	27	M	徳之島町
114	能口 憲彦	ノウグチ ノリヒコ	51	M	徳之島町
115	島田 薫	シマダ カオリ	64	F	東京都
304	塩澤 久美江	シオザワ クミエ	53	F	東京都
401	谷澤 政枝	タニザワ マサエ	56	F	京都府
402	藤本 幸博	フジモト ユキヒロ	54	M	大阪府
403	徳永 貴之	トクナガ タカユキ	32	M	山口県
404	松村 佳昭	マツムラ ヨシアキ	56	M	東京都
405	太田 照久	オオタ テルヒサ	49	M	天城町
406	重久 昇雄	シゲヒサ ノブオ	63	M	徳之島町
407	田結庄 将岳	タユイショウ ノブタケ	44	M	大阪府
601	平山 真二	ヒラヤマ シンジ	66	M	埼玉県
602	荻野 晶之	オギノ マサユキ	59	M	東京都
603	森田 直美	モリタ ナオミ	57	F	埼玉県
604	田中 のり子	タナカ ノリコ	48	F	東京都
605	滑川 隆	ナメカワ タカシ	38	M	千葉県
1102	野邊 耕作	ノベ コウサク	35	M	鹿児島県
1401	照沼 晋一	テルヌマ シンイチ	47	M	東京都
1601	藤野 佑規	フジノ ユウキ	39	M	大阪府

キャップカラー イエロー

参 加 選 手 集 計

性別	男性	女性	エントリー合計
10km 日本選手権トライアル	5 名	3 名	8 名
10km 一般	17 名	6 名	23 名
5km 日本選手権トライアル	3 名	3 名	6 名
5km 一般	23 名	9 名	32 名
3 km 一般	14 名	14 名	28 名
1 km 一般	23 名	7名	30名
エントリー合計	85 名	42名	127名

第3回オープンウォータースイミング“世界自然遺産”徳之島大会

OPENWATER SWIMMING

11/09 ▶ 10
2024 SAT SUN

@徳之島町山漁港

10km 【日本選手権トライアルの部、一般の部】

5km 【日本選手権トライアルの部、一般の部】

3km 【一般の部】

1km 【一般の部】

【エントリー募集期間】 8/1-9/13

申込方法や大会の詳細は、徳之島町公式ウェブサイト「第3回オープンウォータースイミング“世界自然遺産”徳之島大会」ページ（右記URL・QRコード）をご覧ください (<https://www.tokunoshima-town.og/shakaikyokuka/sports/2024ows.html>)



お問合せ先：徳之島オープンウォータースイミング事務局（徳之島町教育委員会社会教育課内）
TEL：0997-82-2904

主催：徳之島オープンウォータースイミング実行委員会
後援：天城町、伊仙町、公益財団法人日本水泳連盟、（一社）鹿児島県水泳連盟、
（一社）相模原市水泳協会、株式会社南海日日新聞、株式会社奄美新聞社

